

第2回アンケート調査の概要・集計結果

令和6年12月26日から令和7年1月17日までの期間で、堀切菖蒲園駅周辺地区に土地や建物などの権利をお持ちの方を対象に、堀切菖蒲園駅周辺地区のまちづくりに向けた第2回アンケート調査を実施しました。第2回アンケート調査の概要と集計結果は以下のとおりです。

<第2回アンケート調査の概要>

調査名：堀切菖蒲園駅周辺地区のまちづくりに向けた第2回アンケート調査
調査対象：堀切菖蒲園駅周辺地区に土地や建物などの権利をお持ちの方
調査時期：令和6年12月26日～令和7年1月17日
調査方法：郵送、WEB
回収数：79件（郵送70件、WEB9件）
回収率：19.2%

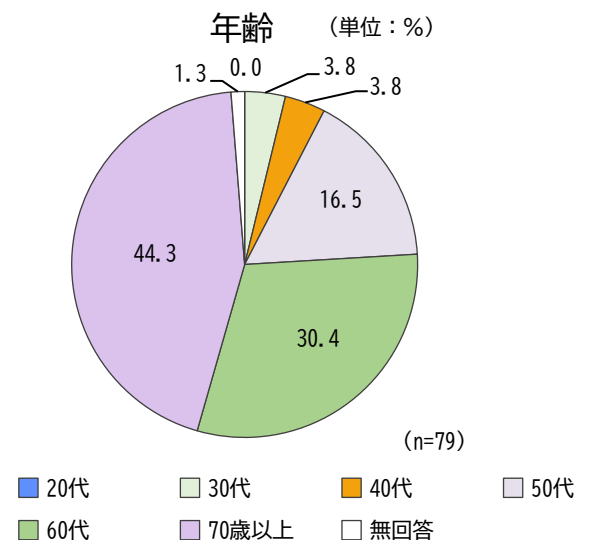
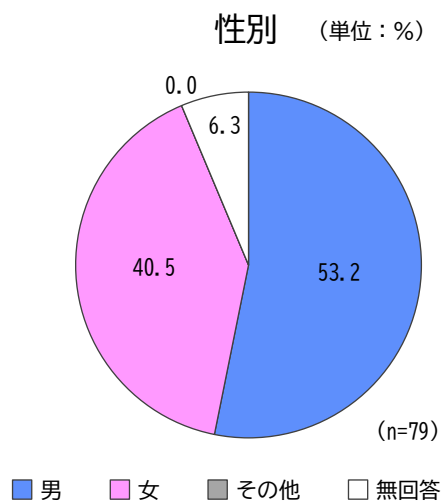
<集計結果>

性別

性別については、「男」が53.2%、「女」が40.5%となっています。

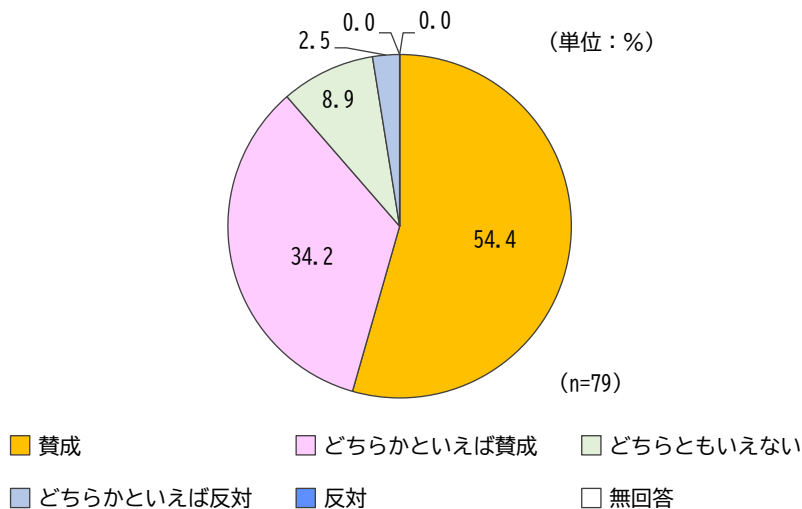
年齢

年齢については、「30代」が3.8%、「40代」が3.8%、「50代」が16.5%、「60代」が30.4%、「70歳以上」が44.3%となっています。



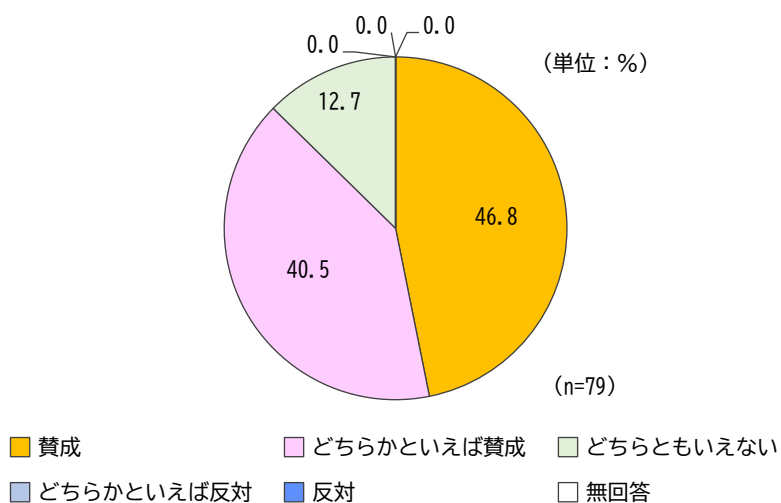
問1 基本コンセプトに対する考え

基本コンセプトに対する考えについては、「賛成」が54.4%、「どちらかといえば賛成」が34.2%と「賛成派」（「賛成」、「どちらかといえば賛成」の合計）が88.6%となっています。



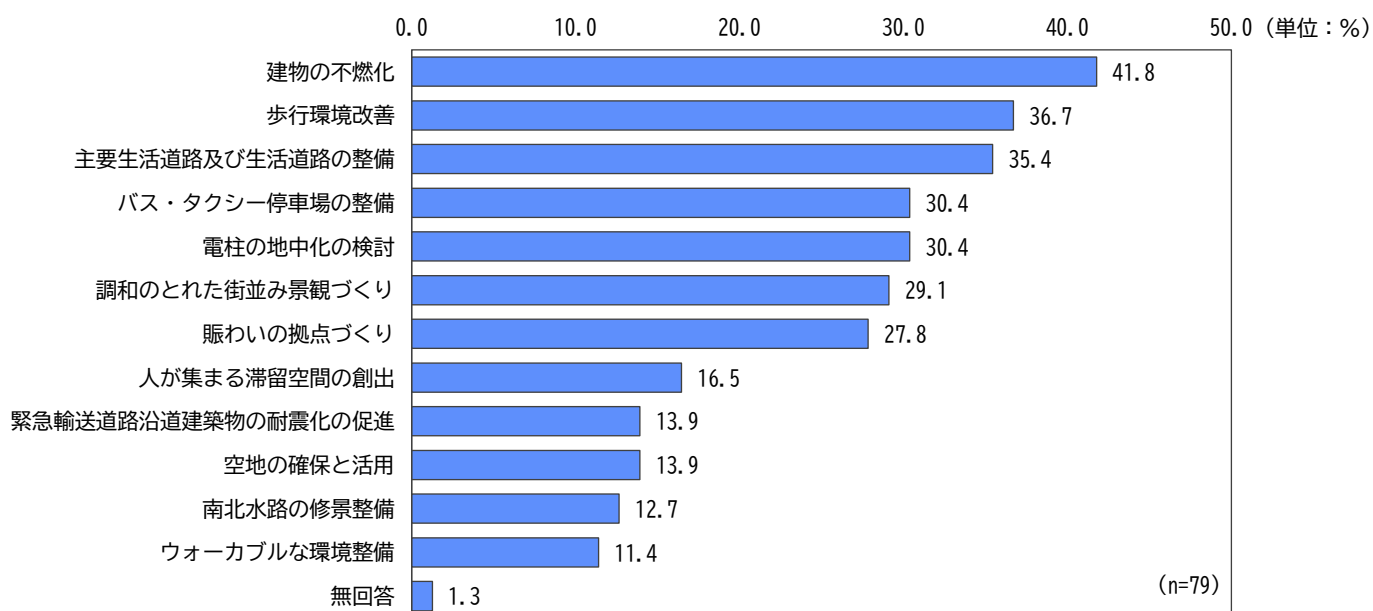
問2 まちづくり方針（案）に対する考え

まちづくり方針（案）に対する考えについては、「賛成」が46.8%、「どちらかといえば賛成」が40.5%と「賛成派」（「賛成」、「どちらかといえば賛成」の合計）が87.3%となっています。



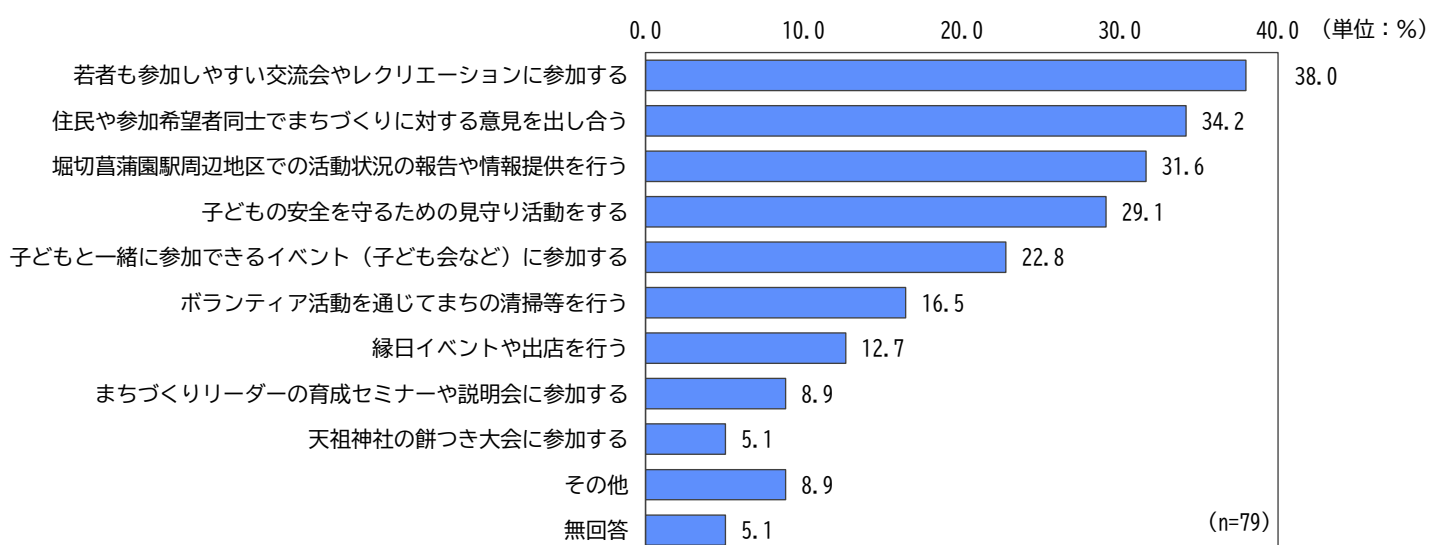
問3 堀切菖蒲園駅周辺地区において優先順位が高いと思われる取組

堀切菖蒲園駅周辺地区において優先順位が高いと思われる取組については、「建物の不燃化」が41.8%と最も多く、次いで「歩行環境改善」が36.7%、「主要生活道路及び生活道路の整備」が35.4%となっています。



問4 堀切菖蒲園駅周辺地区で必要と考えられるソフト事業

堀切菖蒲園駅周辺地区で必要と考えられるソフト事業については、「若者も参加しやすい交流会やレクリエーションに参加する」が38.0%と最も多く、次いで「住民や参加希望者同士でまちづくりに対する意見を出し合う」が34.2%、「堀切菖蒲園駅周辺地区での活動状況の報告や情報提供を行う」が31.6%となっています。



問5 自由意見（一部抜粋）

- ・「地域を良くしたい」という想いを持っている住民の方達の活動を、より多くの人に知ってもらうために、地域のマスコミやSNSを活用して、PRしていくのも良いのではないかと思います。
- ・整備しても下町風情感じる雰囲気を出せるデザインにしてほしい。（街路灯やタイル等）
- ・地域に定住する人が減少し一時的に生活する外国籍の人や地方の人が増え駅前の案内場が必要なではありませんか。
- ・第1言語が日本語でない人も多く、彼らの意見の吸い上げも必要だと思う。
- ・駅周辺の商店街昔は商店街同士につながりがあったような気がしますが今はバラバラの印象を受けます。つながりができると賑わってくるのではないのでしょうか。
- ・防災面を、充実してほしいと思います。